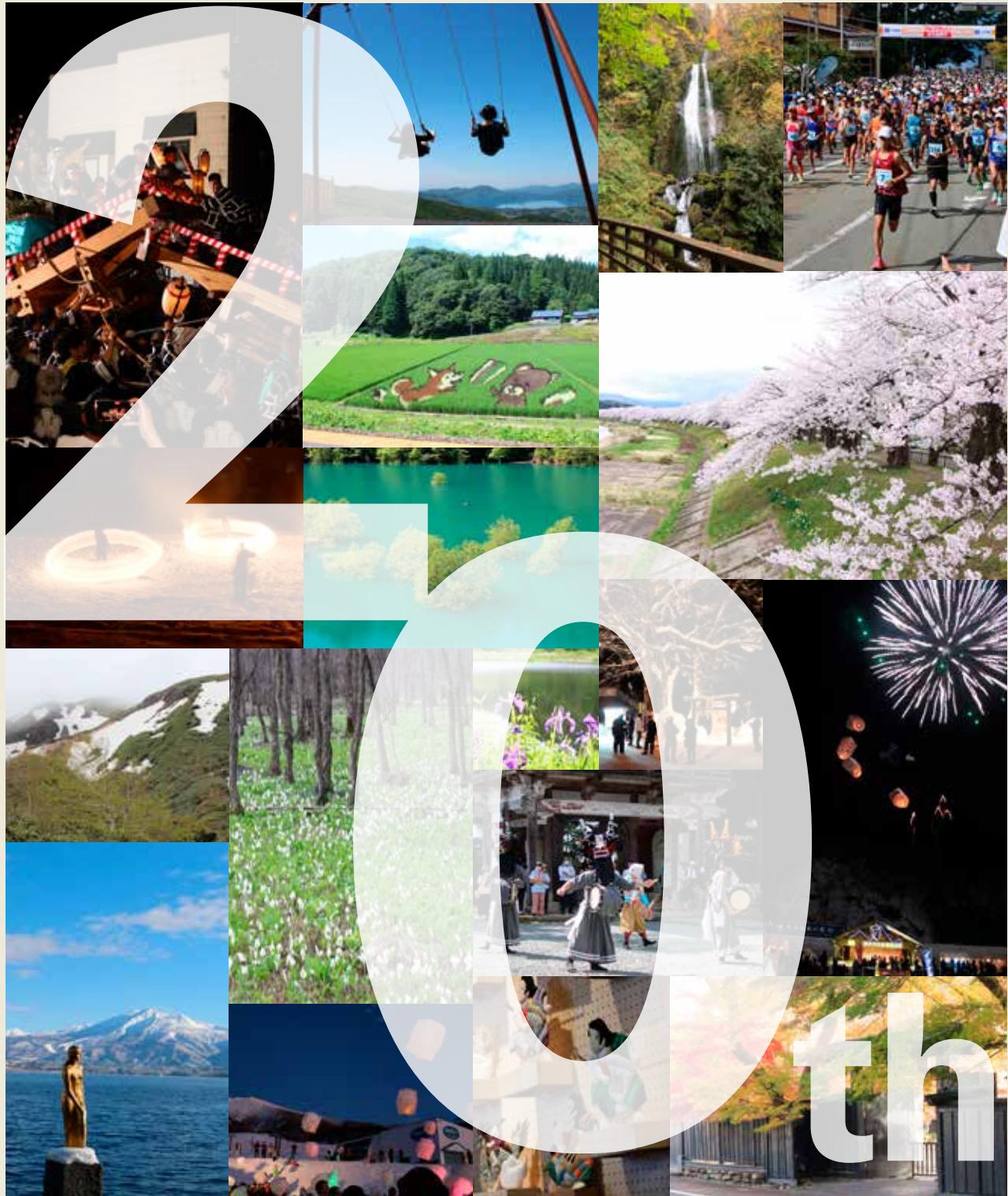


せんぼく



Semboku city the 20th anniversary

仙北市市制 20周年記念号

平成 27 年 2015

- 9月20日 第30回田沢湖マラソン開催。ゲストランナーに高橋尚子氏①
- 10月1日 社会福祉法人はなさき仙北設立
- 10月11日 西木駅伝ラスト開催
- 10月14日 秋田県立角館高等学校と台湾師範大学附属高級中学が姉妹校締結②
- 10月15日 みちのくダム湖サミット in 玉川
- 11月5日 健康と温泉フォーラム2015(伝承館)
- 12月14日 観光大使に中尾彬氏・池波志乃氏が就任

平成 28 年 2016

- 3月23日 わらび座と包括連携協定締結
- 3月31日 神代診療所の伊藤貞男先生がご勇退
- 4月30日 グッチ裕三氏が観光大使に就任
- 5月30日 国道46号「地域高規格道路」盛岡秋田道路整備促進期成同盟会設立
- 6月21日 廃棄物処理の広域化に関する基本合意書締結
- 6月23日 東光鉄工㈱とドローン等近未来技術を活用するための連携協定を締結
- 7月25日 第98回全国高校野球選手権秋田大会で、角館高等学校野球部が準優勝
- 7月29日～7月31日 ドローン国際競技会「ドローンインパクトチャレンジカップ2016」開催
- 8月6日 青山学院大学副学長の橋本修氏が観光大使に就任

- 8月8日 リオデジャネイロオリンピックのカヌー競技に佐々木将汰選手・佐々木翼選手が出席
- 9月21日 大曲農業高校と連携協定を締結
- 11月28日 青山学院大学と連携協定を締結
- 12月1日 「角館祭りのやま行事」ユネスコ無形文化遺産に登録③
- 12月22日 ㈱モンベルと野外活動推進と防災協力に関する協定を締結

平成 29 年 2017

- 2月9日 ㈱ツムラと生薬栽培促進の覚書を締結
- 3月13日 「仙北市 IoT 推進ラボ」認定
- 4月1日 クリオンの温泉プールが14年ぶりにリニューアルし再開

クニマスが故郷に里帰り

平成29年7月1日号

山梨県から北秋田市の秋田県水産振興センターを経て、田沢湖クニマス未来館に運ばれたクニマス5尾が、水槽内で元気に泳いでいる姿が見られました。



全国高校野球選手権秋田大会角館高校準優勝

平成28年8月16日号

角館高校が大曲工業高校に敗れ、惜しくも甲子園出場を逃しましたが、角高球児の奮闘ぶりは多くの人に感動を与えました。



2015 ▶▶ 2025
広報の表紙
振り返る

市制誕生から10年の歴史は、10周年記念号に掲載しています。右の二次元コードからご覧いただけます。



1 高橋尚子さんと田沢湖マラソンランナーが並走



2 角館高校と台湾師範大学附属高級中学が交流



3 「角館祭りのやま行事」(平成28年撮影)

平成17年、田沢湖町・角館町・西木村が合併し、本年9月20日に仙北市は市制20周年という記念の日を迎えます。この20年間を振り返りますと、平成23年の東日本大震災の発生や平成25年の供養佛地区での土石流災害、令和5年の豪雨被害に加え、今年8月に上松内・桧木内地区を襲った豪雨災害など、多くの自然災害に見舞われ、また世界中で猛威を振るった新型コロナウイルスにより、仙北市においても市民の生活が脅かされ、日常を奪われ、基幹産業である観光業をはじめ多くのダメージを受けました。そして急激な人口減少や少子高齢化の進行、市財政の逼迫など大変厳しい20年だったと言えます。

しかし、多くの市民の方々や企業、国や県、関係各位のご尽力により、仙北市は多くの困難を乗り越えて市制20周年の節目の日を迎えることができました。仙北市は全国有数の観光地であり、田沢湖や秋田駒ヶ岳、乳頭温泉郷や玉川温泉などの自然が豊かで、江戸時代の城下町が現存する重要な伝統的建造物群保存地区指定の角館の武家屋敷通りや、樺細工をはじめ白石焼やイタヤ細工などの伝統工芸、そして角館のお祭りや上松木内の紙風船上げ、白石のさら、火振りかまくらなど四季を通じて多彩な祭りがあり、枚挙にいとまがないほど魅力にあふれております。

このすばらしい故郷を引き継いでくださった多くの先人たちへの敬意と感謝を深く心に刻み、幸福度全国NO.1の仙北市を目指して市政を前に進め、次世代へ故郷を継承していくことをお誓い申し上げまして、市制20周年の挨拶と致します。

市制20周年にあたり市議会を代表して、お祝いを申し上げます。またこの度、晴れの表彰を受賞されました皆様のご功績を讃え、心からお祝いを申し上げます。

平成17年9月20日、様々な課題を抱える近隣の2町1村が合併し、仙北市が誕生してから20年になりました。

この20年の仙北市は、再構築が進み、次世代へ故郷を継承していくことをお誓い申し上げまして、市制20周年の挨拶と致します。

市制20周年にあたり市議会を代表して、お祝いを申し上げます。またこの度、晴れの表彰を受賞されました皆様のご功績を讃え、心からお祝いを申し上げます。

仙北市長 田口 知明



魅力ある
仙北市に

仙北市議会議長



市制20周年に
感謝を込めて

10月5日 東北山・鉢・屋台協議会発足
10月6日～ 「新・秋田の行事 in 仙北 2018」開催
10月7日 ※7日は台風の影響で中止
12月5日 角館中学校と台中恵文高級中学（台中市）が姉妹校提携を締結

平成31年 2019

2月27日 特区推進共同事務局を田沢湖庁舎に設置
3月13日 株バスクリンと、温泉活用に向けた包括連携協定を締結
4月24日 生保内中学校と北投国民中学（台北市）が姉妹校提携を締結

令和元年 2019

7月25日 田沢湖クニマス未来館、来場者数5万人達成

令和2年 2020

1月16日 「東北SDGs未来都市サミット・シンポジウム」が角館で開催
2月9日 中川小学校閉校式 9
2月27日 市立角館総合病院と大曲厚生医療センターが医療機能に関する連携協定を締結
3月17日 日本郵便株式会社と包括連携協定を締結
3月17日 田沢診療所が、85年の歴史に幕 10
4月6日 仙北市総合給食センターが給食の提供スタート 11
4月6日 仙北市新型コロナウイルス感染症対策本部を立ち上げ
4月16日～ 緊急事態宣言（秋田県対象）

5月1日 佐々木英人院長をはじめ、看護師の皆さんに花束を贈呈
8月31日 伊藤園、NPO法人角館里山再生プロジェクト、仙北市による「里山地域貢献パートナー協定」締結
9月7日～ 大塚製薬（株）と包括連携協定を締結
9月9日 角館祭りのやま行事、感染症対策で縮小開催
10月26日 赤上優人投手が西武ライオンズからドラフト指名（育成1巡目）

令和3年 2021

4月1日 教育長に須田喬氏が就任
4月10日 河原田家リニューアルオープンセレモニー

角館町の小正月行事
「火振りかまくら」

令和3年3月16号
新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、規模を縮小し観光客の体験も中止となりました。



県内外から約1万6千人が来場。生保内公園野球場が歓声と熱気に包まれました



中川小学校が144年の歴史に幕を閉じました



佐々木英人院長をはじめ、看護師の皆さんに花束を贈呈



安全かつ効率的に調理し、温かいまま各学校へ配達します

大切な人を守るために
おうちで過ごそう

令和2年5月1日号

今回の号から新型コロナウイルス感染症対策関連情報が掲載され、感染防止の呼びかけや支援金などの情報の周知をしました。

大切な人を守るために
おうちで過ごそう

令和2年5月1日号

新型コロナウイルス感染症対策関連情報が掲載され、感染防止の呼びかけや支援金などの情報の周知をしました。



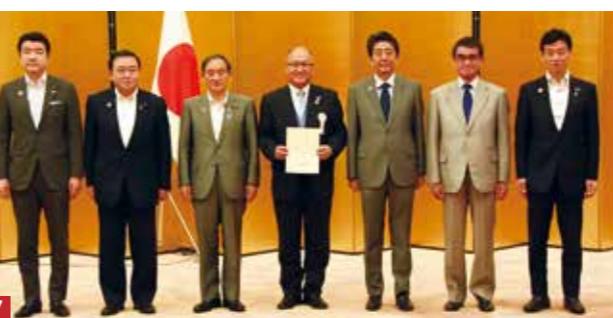
角館総合病院の外観



奇跡の魚クニマスの泳ぐ姿が見られます



オープニングセレモニーで関係者によるテープカット



SDGs未来都市選定証の授与式

新型コロナウイルス感染症緊急広報第1号

令和2年5月1日号

新型コロナウイルス感染症対策本部から市民の皆さんへ緊急広報。世界中で蔓延していた新型コロナウイルス感染症の脅威に、仙北市の日常も大きな影響を受けました。



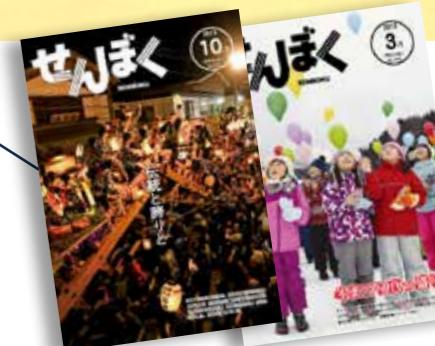
4月3日
4月5日～ 4月6日
5月27日～ 5月28日
6月19日
7月1日
7月22日～ 7月23日
8月1日
8月17日
9月10日
10月4日
10月15日

平成30年 2018

3月8日 秋田ふくしハートネット・仙北市藁草生産組合との「農福連携協定」を締結
3月9日 西明寺小学校くりっこサイエンスラボが「第61回全国学芸サイエンスコンクール」で金賞受賞
3月10日 冬季パラリンピック平昌大会開幕。ノルディックスキー距離、バイアスロンに仙北市出身の高村和人さんが出場
3月22日 秋田森林管理署、角館まちづくり地域運営体による「外ノ山遊々の森」協定締結
4月1日 (一社)田沢湖・角館観光協会が発足 6
4月5日 幼保連携型認定こども園「角館こども園」が開園
4月15日 仙北市議会議員一般選挙・18人が選出
5月28日 (株)ポーラと「健康・美のためのヘルスケア連携協定」締結
6月15日 SDGs未来都市に選出 7
9月1日～ 9月2日 シンガーソングライター高橋優さん「秋田CARAVAN MUSIC FESTIVAL 2018」が生保内公園野球場で開催 8

ユネスコ無形文化遺産
「角館祭りのやま行事」

令和元年10月1日号
毎年、9月7日から9日まで開催される「角館祭りのやま行事」。この年には、JR東日本のクルーズトレイン「TRAIN SUITE四季島」の乗客もその迫力を堪能しました。





▶ 仙北市 ◀
JUMP UP!

幸せな未来へのメッセージ

20人、20の夢、ひとつの未来



武家屋敷周辺を聖火ランナー 13人が走り抜けました



市役所田沢湖庁舎で入団の報告をする小木田選手



白岩小学校が150年の歴史に幕を閉じました



インターナショナルスクール設立に関する協定書調印式



第51回東北総合スポーツ大会 馬術競技

令和6年8月号
仙北市馬術競技場を会場に、
東北6県（青森・岩手・宮城・
秋田・山形・福島）の選手が
出場し、日ごろの練習の成果
を発揮しました。

5月9日	新型コロナワクチン接種開始
6月8日	東京オリンピック聖火リレー・角館を疾走 12
7月28日	佐藤彩乃選手、東京オリンピックカヌー・スラローム女子カナディアンシングルに出場
10月4日	大威徳橋が開通
10月10日	仙北市長選挙で田口知明氏が当選 13
10月11日	秋田県議会議員選挙で高橋豪氏が当選
	小木田敦也投手(TDK)がオリックスバッファローズからドラフト指名(7位) 14

令和4年 2022

4月17日	仙北市議会議員選挙により16人が当選
5月12日	西明寺診療所の市川晋一所長が、第10回日本医師会赤ひげ大賞を受賞
5月17日	よぶのる角館がスタート
7月1日	副市長に赤上陽一氏が就任
10月16日	ふるさとあきたラン！仙北大会開催

令和5年 2023

3月29日	「メルカリ Shops」開設
5月8日	新型コロナウイルスが感染症「5類」に移行
5月9日	台湾親善大使に一青妙氏が就任
6月18日	クリスマス未来館来場者10万人を突破
7月15日	大雨により入見内川氾濫
10月20日	神奈川県大和市と災害時相互応援協定を締結

令和6年 2024

2月19日	秋田ノーザンハピネッツの田口成浩氏、高橋靖彦氏が観光大使に就任
5月9日	ノーコード宣言シティ参画
9月15日	田沢湖マラソン中止（豪雨による土砂流出で）
11月23日	白岩小学校閉校式 15

令和7年 2025

2月14日	インターナショナルスクール設立に関する協定締結 16
5月18日	角館のサクラ文化財指定50周年記念シンポジウム開催
9月20日	仙北市市制20周年

第4回子ども議会

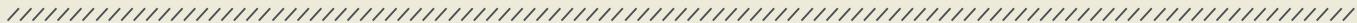
令和5年2月1日号
市内小中学校11校の代表24
人が議員となり「地域の一員
として私たちにできる提言は」
をテーマに、市役所田沢湖庁
舎の議場で開催されました。



仙北市章 | City Emblem



仙北市の頭文字「S」と3町村の集結と発展、広がりを表現しています。
また、はためきの表現で、観光、躍動を表しています。



市の花・鳥・木 | The city flower, bird, and tree.

ブナ

イヌワシ

駒ヶ岳山麓に生息する猛禽類の王者イヌワシ。
いつまでもその命を育み続けられる自然環境を守り、未来へ飛躍するという願いが込められています。



「紡ぐ光」
イラストレーター花凜

ブナは生命の源である豊かな森の象徴とされています。
人と自然が支えあい、共生していく環境を次世代へ引き継ぎ、
緑あふれる仙北市であり続ける
という思いが込められています。

サクラ

長い冬が終わり、待ち望んだ春。
満開のサクラは、人々に喜びと感動を与えてくれます。
先人が残してくれた宝物であり、「ひとが集い輝くまち」仙北市の象徴としてふさわしい花です。

仙北市民歌

作詞

星合節子

作曲・編曲

矢野立美

田沢湖畔に 吹く風が
夢と希望を 乗せてくる
みどりも山も いきいきと
自然あふれる 仙北市
輝く未来 拓くまち

歴史を刻む 町並みに
枝垂れ桜が 咲き匂う
世紀を担う 子どもの
瞳明るい 仙北市
豊かなこころ 育つまち

川の流れの さわやかに
大地うるおす ふるさとの
新たな文化 受けついで
明日へはばたく 仙北市
平和の幸を 創るまち